



トヨタオートモールクリエイト

2019年度上半期 営業記録を更新！

株式会社トヨタオートモールクリエイト(名古屋市中村区平池町四丁目60番地12グローバルゲート8階)が運営しております2つのショッピングセンター、カラフルタウン岐阜(岐阜県岐阜市柳津町丸野三丁目3番6号)と、トレッサ横浜(横浜市港北区師岡町700番地)の両施設において、2019年度上半期(19年4月～19年9月)の来場者数・売上などが、前年度営業実績を更新いたしました。

会社全体としては、ショッピングセンター事業において、来場者数(上半期)が前年比101%の1,158万人、売上高は同102%の212億円となり、来場・売上ともに上半期業績の前年実績を更新いたしました。オートモール事業においても、新車受注台数が3,016台、累計では86,306台を突破(2000年11月より)、車検やメンテナンス等のサービス入庫台数は68,907台、累計では1,765,401台となりました。

※オートモール・・・当社が岐阜、横浜、埼玉、大阪で運営する、トヨタ車・ダイハツ車販売店の集合体の総称。

事業所別では、カラフルタウン岐阜において来場者数(上半期計)が前年比103%の416万人、全館売上(上半期計)は同103%の76億円、専門店売上は同103%で48億円となり、当社が指標としている3項目全てにおいて、前年超えを達成することができました。来場者数は、天候不順の影響があった7月を除くすべての月で前年超えを達成し、年度目標である830万人を上回るペースで順調に推移しております。中学生・高校生を対象とした新たな会員組織「カラタンチューコークラブ」による動員や、昨年「包括連携協定」を締結しました「岐阜市」や「岐阜聖徳学園大学」との取組みが集客に寄与しております。全館売上、専門店売上においても7月は天候不順により消費意欲が減少し苦戦したものの、8月にはイベント販促企画の集中実施により、お盆期間での集客に成功し回復しました。また、増税前の駆け込み需要のあった9月は、家電や家具を取扱う高単価店舗を中心に売上を大きく伸ばし、前年比120%、社内の年度目標とする160億円を上回るペースで推移しております。

さらには、昨年度より活動を開始しました国内外の企業や大学が研究・開発を進める最新技術のデモや実証実験を行う「カラタン未来Lab」は、上期に4つの活動(商業施設特化型パーソナルモビリティ「ILY-Ai(アイリーエーアイ)」の試乗会やパワーアシストスーツの貸出など)を展開し、最先端技術の実験場としての機能を発揮しております。「ILY-Ai」は、本活動の成果により「2019年度グッドデザイン賞」を受賞するまでに進化しました。



10月19日 新商業エリア
「カラフルタウンエミノワ」OPEN



19年4月募集スタート
「カラタンチューコークラブ」



「カラタン未来Lab」構想図(イメージ)

また、企業及び地域のスポーツクラブと連携し、スポーツを通じて健全な社会の形成への貢献を目指す「カラタンSports!」の取組みを6月より始動いたしました。この取組みでは、プロ・セミプロ選手によるトークショーやサイン会、モータースポーツ、アウトドアスポーツ、インドアスポーツ、ならびにeスポーツまで幅広く、活動イベントを館内だけではなく外部会場にも広げ、地域の皆様がスポーツを体験できる機会の創出を目指しております。上半期には7つの活動(今回初となる、岐阜聖徳学園大学のプールにて「子ども水泳教室」ほか)を実施いたしました。

下半期は増税の影響も懸念されますが、カラフルタウン東敷地で10月19日にオープンする、アウトドアをテーマにした新エリア「カラフルタウンエミノワ」の開業を軸に、「カラタン未来Lab」「カラタンSports!」との連携した活動により、前述の3項目において、年度目標を達成できるよう、引き続き取組みを強化してまいります。

トレッサ横浜においては、来場者数(上半期計)が前年比102%の742万人、売上高(上半期計)も同101%の136億円で、それぞれ過去最高記録を更新した昨年度を上回るペースとなっています。

2019年度は、4月～5月のゴールデンウィーク10連休に対応し、様々なイベントを開催いたしました。5月1日には当初見込みよりも2か月早く、累計来場者数1億5,000万人を達成することができました。売上においては、7月の長引く梅雨による天候不順により消費意欲が減少し苦戦したものの、夏らしさが戻った8月、そして消費増税前の駆け込み需要のあった9月は売上を大きく伸ばし、8月9月とも売上月度新記録を更新、来場においても6月8月に月度新記録を更新しました。6月には、地域密着型ショッピングセンターとしての企画として毎年開催している「フランス月間」(横浜市とフランス/リヨン市との姉妹都市提携60周年)に絡めたイベントの実施を通して、地域の皆様と共に楽しい時間を過ごせる施設として進化してきました。

下半期につきましては、トレッサ横浜独自の還元キャンペーンなど、お得な施策を打ち出して行く予定であるほか、ハロウィン、ブラックフライデー、クリスマス等のシーズンイベントを行うなど、年度目標を達成すべく、引き続き取組みを強化してまいります。



GWイベント:キャンプ芸人によるトークショー



フランス月間:ポルドー音楽祭

オートモール事業では、新型車の発売(RAV4、タント、カローラ)が後押しとなり、新車累計受注台数が4拠点合計で3,016台(前年比108%)と好調でした。岐阜においては、6月に新車累計受注30,000台を達成することができました。大阪においては、6月に大阪トヨタが単独店舗として増床リニューアルオープンいたしました。この新店舗は、展示台数が大幅に増え、クルマに関心のある多くのお客様を誘引しました。また、各拠点において、館内の異業種店舗とのコラボ企画や館自体のイベント広場や共用部を使った大規模なファンづくりイベントなど、ショッピングセンターならではの企画を行うことで売上増に寄与しました。下半期は、岐阜の「カラフルタウンエミノワ」のオープンに合わせ、出店テナントとのコラボ企画などを通じて、アウトドアやレジャー・観光など、クルマのある生活の楽しさを訴求してまいります。



岐阜オートモール新車累計受注3万台達成記念セレモニー(6月)



大阪トヨタリニューアルOPEN(6月)

当社は、2019年9月22日に会社設立20周年を迎えることができました。

記念すべき年の、上半期を最高のスタートで切ることができましたのは、日頃のご愛顧ならびにご支援を賜りましたお客様、地域の皆様、日ごろ支えてくださるテナントの皆様、各関係先の皆様のおかげと、心より感謝申し上げます。今後も、皆さまに喜ばれ、必要とされる施設であり続けられるよう、様々な施策を展開してまいります。

■主な営業実績(2019年上半期)

SC事業		来場者数	1,158万人	前年比:101%
		売上	212億円	前年比:102%
(内訳)	カラフルタウン岐阜 <2000年11月開業>	来場者数	416万人	前年比:103%
		全館売上	76億円	前年比:103%
		専門店売上	48億円	前年比:103% 3年連続で過去最高を更新
	トレッサ横浜 <2008年3月全館開業>	来場者数	742万人	前年比:102% 5月1日 累計来場者1億5000万人突破 来場者数過去最高を更新
		専門店売上	136億円	前年比:101% 3年連続で過去最高を更新
		オートモール事業	新車受注	3,016台
		サービス入庫	68,907台	横浜、埼玉で過去最高

※SC事業の売上にはオートモール事業での売上は含みません。



株式会社トヨタオートモールクリエイト

20th
ANNIVERSARY

トヨタオートモールクリエイトは、1999年に設立したトヨタ自動車の100%子会社。
現在、岐阜・横浜でオートモール併設型商業施設を運営し、大阪・埼玉ではオートモール事業を展開中。
モビリティやロボットなどの最新テクノロジーの積極的な導入や、スポーツ振興に関する多彩なイベント、地域と連携した活動などユニークな取り組みを展開し、お客様に新しい生活スタイルの提案をしております。

<https://www.toyota-automall.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社トヨタオートモールクリエイト 本社

〒453-6108 名古屋市中村区平池町四丁目60番地の12 グローバルゲート8階

つくりみち

担当：経営企画本部 作道 信彦

広報専用：E-mail：kouhou@toyota-automall.co.jp

TEL：052-541-5360